

科目名	インターンシップ 1							年度	2025
英語科目名	Internship 1							学期	通年
学科・学年	応用生物学科 1年次	必／選	選	時間数	30	単位数	1	種別※	実習
担当教員	河内 隆・実習先企業担当者	教員の実務経験		有	実務経験の職種		(職種は実習先企業担当者による)		
【科目の目的】									
①専門学校で学んだ知識や実験技術が、企業や大学の研究室などでどのように利用されているかを体験し、今後の学内での勉強や卒業後において何が必要であるかを考えることができるようになる。②安全や環境に対する意識を高め、バイオ技術者としてのモラルや責任感、チームワークを支えるコミュニケーション能力、挨拶、マナーの重要性を認識できるようになる。③実習内容および実習先企業での社会的経験を報告書にできるようになる。									
【科目の概要】									
インターンシップに参加して実践力を養います。									
【到達目標】									
A. 実習にはすべて出席する必要がある。体調管理を万全に整え、遅刻欠席のないように務めることができる。 B. 業務の疑問点を質問してコミュニケーションを取ること、さらに必要であれば適切な指導を受けることができる。 C. 実習先企業でのコンプライアンス（企業倫理）を理解し、遵守することができる。									
【授業の注意点】									
参加には学科長または主任との面談が必要である。面談において勉学意識に問題がある場合は受講許可されない。学外で実施するので、インターンシップ先の指揮・命令者の指示に必ず従うこと。また、参加前にインターンシップ保険に加入のこと（学生課にて各自申し込む）。 正当な理由なく、実習に2日以上欠席した場合はインターンシップを中止し、評価を受けることができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう			レベル1 要努力			
到達目標 A	本科目の実習に無遅刻・無欠席である。		本科目の実習に1回だけ遅刻した。			本科目の実習に2回以上遅刻または1日以上欠席した。			
到達目標 B	頻繁に業務に関連する質問をし、新たな情報を探し出せる。また、常に失敗に対する責任をとる姿勢を持っている。		少しだけ質問することがある。自らの失敗を認識しようとする姿勢は見えず、改善に必要な変化を受け入れることができない。			質問は無く、新しいコンセプトを理解することは出来ない。自分の失敗を認識できず、変化や改善を受け入れることも出来ない。			
到達目標 C	倫理的な要求や重要性を理解し、たとえ自身の考え方に反するとしても、正しい理由をもつ考えに従うことができる。		いくつかの倫理的な考え方を理解しているが、大半は自己中心的な考えに留まっている。			主要な倫理的な考えを理解していない。すべては自身の考えに基づき、倫理的な理解は概ね主観的である。			
【教科書】									
インターンシップ受け入れ先企業にて準備する。									
【参考資料】									
必要に応じてプリント教材を配布する。									
【成績の評価方法・評価基準】									
実習先担当者による評価、提出された実習報告書などの内容を総合的に評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		インターンシップ 1				年度	2025
英語表記		Internship 1				学期	通年
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	インターンシップ先の選定と事前準備	教員による面談を実施し、インターンシップ先を選定する。	1	学科長または主任との面談	面談により、インターンシップ先の選定を行う。	1	
2			2	インターンシップ先の事前調査	事前調査を行い、インターンシップ先でスムーズに実習に参加することができるようになる。	1	
3	インターンシップ実習①	各実習先企業で準備する。	1	各実習先企業で準備する。	到達目標A～Cができるようになる。	1	
4			2	各実習先企業で準備する。	到達目標A～Cができるようになる。	1	
5	インターンシップ実習②	各実習先企業で準備する。	1	各実習先企業で準備する。	到達目標A～Cができるようになる。	1	
6			2	各実習先企業で準備する。	到達目標A～Cができるようになる。	1	
7	インターンシップ実習③	各実習先企業で準備する。	1	各実習先企業で準備する。	到達目標A～Cができるようになる。	1	
8			2	各実習先企業で準備する。	到達目標A～Cができるようになる。	1	
9	インターンシップ実習④	各実習先企業で準備する。	1	各実習先企業で準備する。	到達目標A～Cができるようになる。	1	
10			2	各実習先企業で準備する。	到達目標A～Cができるようになる。	1	
11	インターンシップ実習⑤	各実習先企業で準備する。	1	各実習先企業で準備する。	到達目標A～Cができるようになる。	1	
12			2	各実習先企業で準備する。	到達目標A～Cができるようになる。	1	
13	インターンシップ実習⑥	各実習先企業で準備する。	1	各実習先企業で準備する。	到達目標A～Cができるようになる。	1	
14			2	各実習先企業で準備する。	到達目標A～Cができるようになる。	1	
15	まとめ	報告書を作成し、教員に成果を発表する。	1	報告書の作成	報告書を作成し、教員に成果を報告できる。	1	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等